



第112号 2013年7月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838・25・3178 FAX 0838・26・5458

萩市ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/>

写真撮影(田床山から)／マキタオモリツグ(土原)

主な内容

ズームアップ 末武早苗 (大阪市)	P4
NPO萩コミュニティシネマ 高雄一壽 (萩市)	P5
19世紀史のなかの長州藩①「現代から読み解く明治維新」	P6
サロンバーcoen 塩満直弘 (萩市)	P8
海士、海鮮竜門 中村竜司 (萩市)	P9

昼は夏の日本海、夕陽、夜は花火を楽しむ。

“快水浴場百選”にも選ばれている菊ヶ浜で海水浴、ランチは日本海の海の幸、午後のはんびり萩八景遊覧船に乗って川から眺める城下町、“夕陽百選”の見事なサンセット。

3日間の萩夏まつりの人気は8月1日の「萩・日本海大花火大会」。目の前の海上から打ち上げられる7000発の迫力と大音響に圧倒される。2日は市民総踊り、3日は大提灯、お船謡の大行列。須佐湾大花火大会は7月28日、たまがわ夏まつりは8月25日。帰郷して、萩の夏を思い出に。

**夏休み、萩の花火大会で
待っています**



田万川・小川地区に萩牧場が完成!



1700頭規模の牛舎

田万川地域の小川地区（旧みつほ農産養鶏場跡地周辺）に農業生産法人萩牧場（松永直之代表取締役）が建設していた牛舎等が完成し、5月25日に完成式典が開催されました。

萩牧場は、肉用牛7000頭を飼育する島根県益田市の農事組合法人松永牧場の関連会社として平成24年2月に設立。このたび牛舎1棟、飼料庫などが完成しました。中でも1棟で1700頭を飼育できる牛舎は日本最大級です。現在の約400頭の飼育数を、来年12月までに1700頭に増やす計画で、計画通り生産されるこ

とになれば、萩市が県内最大の肉用牛生産地域となります。

式典で松永社長は「萩牧場が40年かけて築き上げてきたシステムの完成品として造った。低コストで高品質の牛肉を大量生産できる」とあいさつ。

現在、松永牧場で生産された牛肉は、「まつなが牛」としてブランド化され、東京や大阪の焼肉店などで味わえるほか、島根県や萩市に展開するスーパー「キヌヤ」などで販売されています。萩牧場で生産された牛肉は来年7月から市場に出回る予定です。



萩牧場で働く大谷浩司さん(25歳、島根県益田市)は、18歳から松永牧場に入社し今年で8年目。「幼い頃祖父が牛を飼っていて楽しそうだったのがきっかけです。耳の垂れ具合や鼻水など牛の表情を観察しながら行う体調管理は難しいですが、地元の人からおいしいと言ってもらえるのが嬉しいです」と話します。

松永牧場牛が 食べられるお店!

割烹焼肉 松永牧場 銀座本店

東京都中央区銀座2-4-18
アルポーレ銀座8F
☎03・5159・1129

焼肉割烹 松永牧場 北新地店

大阪市北区堂島浜1-3-16
アックス堂島ビル3F
☎06・6341・2983

◎その他、東京都内のお店

「醍醐 お台場店」、「醍醐 有楽町店」
「超熟成黒毛和牛鉄板焼 宮地」、「焼肉処 三幸園」
※詳しくは松永牧場のHPをご覧ください
(<http://www.matunaga-gyu.com/>)。



キヌヤで販売されている松永牧場牛のロースステーキ

150th ANNIVERSARY 奇兵隊結成150年

よみがえる隊士たち ～奇兵隊隊服を再現!



明治2年撮影の奇兵隊士の古写真(下)と再現された隊服で同じポーズをとる学生

新しい日本をつくるために活躍した奇兵隊を顕彰するため、昨年8月から全国晋作会連合

会と萩市、山口県立大学が協働で、明治2年(1869)に下関で撮影された隊士たちの写真を元にした隊服再現プロジェクトに取り組んできました。

そしてちょうど150年前に奇兵隊が結成された6月7日に、萩博物館で県立大の学生によるショー形式の完成披露が行われました。県立大国際文化学部の水谷由美子教授と研究室で学ぶ学生が制作しました。

今回再現された古写真は、戊辰戦争から戻った隊士たちが、途中の横浜などで記念に買い求めた洋

装や懐中時計を持って記念に撮った一枚と言われています。

再現された隊服は、素材にデニムや県産の柳井編などが使用されているのも特徴です。水谷教授によると、現在とは形状が違う、上着のエリの部分が最も難しかったとのこと。

野村萩市長は、「古写真一枚から見事に再現されている。県立大をはじめ関係者に感謝する。改めて奇兵隊の若者たちは、萩の代表選手だったのだと実感した」と感想を話しました。

この隊服は、11月に開催される萩時代まつりのパレードなどのイベントで活用されます。



見島を全国にアピール

松方弘樹さん

1942年東京都生まれ。60年に映画デビュー。俳優として映画やNHK「八重の桜」などテレビで幅広く活躍。

「萩クロマグロトーナメント」に過去4回出場し、3度の優勝を誇る。見島へは20数年前から毎年通っており、島の皆さんとは家族のような付き合いを続け、常宿は赤崎旅館。萩市のイメージは「古き良き風景が残る町。交通アクセスがもっと良くなれば、観光客ももっと増えるのではないかと思います」。(5月9日委嘱式)



人生の原点は萩

岡本信人さん

1948年山口県生まれ。62年にドラマデビュー。俳優としてTBS「渡る世間は鬼ばかり」など数々のドラマに出演。

萩で過ごした時間は小学3年から卒業直前まで、わずかに4年足らずですが、ここが私にとって一番思い出の深い地なんです。はじめは市の中心部にある細工町で、広い庭のある借家に住み、その後、松本川の東にある無田ヶ原に引っ越した。指月山ではよく椎の実を採って、その数を競い合ったりしたものです。(週刊文春 4/25号)



魚食文化を萩から発信

奥田政行さん

1969年山形県生まれ。出身地鶴岡市のイタリア料理店「アル・ケッチャーノ」オーナーシェフ。東京銀座やソラマチにも店舗。

金太郎の「オイルルージュ・イタリアン」の開発に関わる。「3・11以降、屈指の漁場である三陸沖が汚染され、日本の魚食文化が崩壊しかけているが、日本海の主要食用魚種が揃い、伝統文化を重んずる萩市を拠点として魚食文化を守りたい」との提案を受け、萩市では2016年開館に向け「魚食文化伝承館」を整備します。



松陰先生を尊敬

ビビる大木さん

1974年埼玉県生まれ。96年にお笑い芸人としてデビュー。NHK「土曜スタジオパーク」などテレビやラジオで活躍。

蝶ネクタイがトレードマーク。大の歴史好きで、中でも幕末、特に吉田松陰を尊敬して、「松陰先生」と呼び、一人旅で松下村塾や涙松などを訪問しているほどの松陰ファン。幕末の志士たちの姿に興奮し、思わず現地を訪れたい本として、「吉田松陰名語録～人間を磨く百三十の名言～」(川口雅昭著)を推薦している。

私
た
ち

萩
ふる
さと
大
使

で
す
。

萩市では、萩の歴史・文化・芸術・自然・特産品等の情報発信、まちづくりへの助言、提案や協力をしていただく「萩ふるさと大使」制度を創設しました。制度のスタートに際して、第1陣として経済・文化・教育・芸術・芸能等の各分野において活動し、萩市にゆかりのある20人を大使として委嘱しました。

大使の役割

- 萩市のまちづくりへの助言や提案、協力
- 萩市の歴史・文化・芸術・自然・特産品等を全国に発信
- 萩市と各都市、各企業等とのパイプ役

大使の対象者

経済、文化、教育、産業、スポーツ、芸能等の分野において国内外で活動し、萩市にゆかりのある著名人等

萩ふるさと大使の皆さん

(業種、現住所)

- 和泉元彌 (狂言師、東京都)
- 稲垣知子 (料理研究家、東京都)
- 岡本信人 (俳優、東京都)
- 奥田政行 (料理人、山形県)
- 金井美穂子 (フードエディター、千葉県)
- 熊谷喜八 (料理人、東京都)
- 佐々部清 (映画監督、東京都)
- 中野勝利 (トーフレ(株)代表取締役社長、大阪府、萩商業昭和57年卒)
- ビビる大木 (タレント、東京都)
- 藤原浩 (食文化研究家、東京都)
- 松方弘樹 (俳優、東京都)
- 松本健一 (作家、東京都)
- 松前ひろ子 (歌手、東京都)
- 渡辺有子 (料理家、東京都)
- ◆萩出身の皆さん
- 井関隆行 (萩大志館代表、福岡県、萩高平成6年卒)
- 梶山高志 (㈱ビケンテクノ代表取締役会長、大阪府、萩商工昭和29年卒)
- きただにひろし (歌手、東京都)
- 桐木憲一 (漫画家、東京都、萩高平成6年卒)
- 田子みどり (㈱コスモピア代表取締役社長、東京都、萩高昭和54年卒)
- 山本和智 (作曲家、東京都、萩商業平成6年卒)

末武 早苗さん (横尾)

(萩市椿東越ヶ浜出身、大阪市在住、
高校昭和44年卒、62歳)



のような街であり生活でした。でも毎日毎日寂しくて泣いてばかり。いろんなことを経験し学び、私という人間ができてきたような気がします。

1974年プロボウラーに

浅草の国際劇場の舞台上に300人の中の1人として立っている頃、達成感の中にも小さな不満があり、先輩に連れられて行ったのが松竹系ボウリング場でした。もともとスポーツ好きな私にとつてはあつという間にとりこになつてしまい、早朝ボウリングに通いました。そうこうしている時に、大阪にかつてのソフト部で3年間一緒でした私の名キヤッチャーかねちゃんの会社がプロ研修生を募集していると聞き、「よしプロボウラーになろう」と思つて、SKDを退団し、大阪に向かいました。

そこで今のダンナ様と知り合い、ボウリング場のスタッフ、会社の応援もあり、昭和49年4月、日本プロボウリング協会公認6期生、末武早苗プロが誕生しました。

プロ8年目に初優勝、全日本選手権でも優勝

昭和49年、オイルショックで不景気な中、トーナメントには全部参加しましたが、なかなか予選に残れず、「あと3年間プロをやらせてほしい」とお願いして、3年

経つと予選に残るまでやらせてほしいと続けて、8年目に初めて予選に残った大会で初優勝。忘れもしません、「JLBC九州女子プロトーナメント」で当時最強の斉藤志乃ぶプロに勝つての初優勝でした。そして今日までプロボウラーをやらせてもらっています。

ダンナ様もプロになり二人してずっと支え合つてきて、結婚37年になります。プロボウラーを続けさせてもらい、プロとしてがんばれるよう我慢もし、応援もしてくれました。1987年には京都スターレーンで実力者・中山律子プロを破つて「全日本女子プロ選手権大会」に優勝。プロとして最高の賞をいただき、大きな大きな思い出です。

今も現役、プロ80歳まで

あつという間に5勝できたのですが、それからなかなか勝てません。年も重ねてきますし、精神力も落ちてきます。10勝の名球会を夢みますが、それも今日まで叶いません。無理かもしれませんが、同期のプロと約束した「現役プロ80歳までがんばろう」と。まだまだ時間はあります。夢も一度、私の好きな言葉です。今は大会への参加も少なくなりましたが、ダイドーボウルでシニアの方、子ども会などで、ボウリングを通じて健康であるべしと

手助けをしています。大好きなボウリングで働かせてもらい、ダンナ様と同じ夢を追いながら二人で現在まで生きてきて、本当に「自分の人生、好きにさせてもらった」と感謝しています。あとは「優勝のみ」(笑)。

萩でボウリング場を

プロになった昭和49年から毎年プロ誕生記念大会をやつてもらっています。今年も7月27、28日の2日間、約350人のお客様に投げていただきます。全国的に有名でもない私のために本当に心から感謝です。

80歳を過ぎた頃には、ダンナ様も萩が大好きなので、一緒に帰りましょうと決めていきます。萩の子どもたち、お年寄りなどのため、横尾プロ、末武プロと二人でボウリング場ができたらいいなあつて夢のような事を考えています。でも夢があれば元気で働けます。萩は逃げません。叶うようがんばります。

18歳の3月31日、小郡駅から友達と二人、夜行列車で萩市越ヶ浜を出て早や44年。振り返つてみて越ヶ浜中、萩高とスポーツ三昧、大好きで入った松竹歌劇団、SKD、ひよんな事から大阪でプロボウラー研修生になつて以来、大阪のダイドーボウルと共に41年、プロ生活40年目になります。東京にいた時も大阪にいる今も、いつも萩は大好きです。18年間しかいませんが、大好きな故郷です。

高校卒業後、松竹歌劇団SKDへ

萩高時代、ソフトボール部で3年間、いい仲間にも恵まれて強い萩高ソフト部でした。中国大会にも出場、名キヤッチャーかねちゃん、名サードみいちゃん、名ショートふみえちゃん、名ファーストはまちゃん、そして名(迷)ピッチャーさなえ(早苗)さん。本当に楽しかった3年間でした。日本体に入つてソフトを続けることも考えていたSKDにどうしても入りたくて、萩から東京へ、ずいぶん遠かったです。松竹音楽舞踊学校に入学し、18歳の田舎者の私には夢

■プロフィール

横尾早苗(旧姓 末武)／神崎川ダイドーボウル専属プロボウラー6期生
1950年(昭和25)萩市椿東越ヶ浜生まれ、1969年(昭和44)萩高校卒業(21期)、松竹音楽舞踊学校、松竹歌劇団を経て、72年神崎川ダイドーボウル(大阪市)にプロ研修生で入社、74年プロ入り、優勝5回、87年第19回全日本選手権で優勝



「オプリビオン」(7月5日)
「ワイルド・スピード ユーロミッション」
(7月6日)
「ワールド・ウォーズ」(8月10日)



NPO萩コミュニティシネマ

かずひさ
理事長 高雄一壽さん

(樽屋町 62歳 萩高昭和45年卒)

類を見ないNPO運営

萩で唯一どころか、北浦はもとより、島根県出雲市以西の山陰地方で唯一の映画館となった「萩

シネコン全盛の昨今、人口10万人の町であっても映画館経営は難しいとされる中、5万人のこの萩で、映画文化を絶やさない、山陰西部で唯一の映画館「萩ツインシネマ」(吉田町)を2004年から守り続ける「NPO萩コミュニティシネマ」の理事長。高雄一寿さんにお話を聞きました。

映画業界

「ツインシネマ」(2スクリーン)は、長らく萩市民に愛された映画館、「キラク館」が経営不振で閉館に追い込まれたとき、50人の出資者により株式会社を立ち上げ、1996年から別資本により継続運営を始めた映画館です。
しかしながら、その後、8年で予算が無くなり、萩ツインシネマも存続が危ぶまれ、「このままでは萩から映画館が無くなってしまふ。映画館の無い町にはしたくない」と野村萩市長をはじめ、市内の有志数人が発起人となり、収入を売り上げではなく、会費でまかない、映画館の存続を図ろうと立ち上げたのが「NPO萩コミュニティシネマ」です。

映画館運営の難しさは、映画業界のシステムにあり、大手映画配給会社が持つネットワークにより、上映作品の多くが決まってしまいます。というのも、配給されるフィルムは基本歩合制で、興業収益の6割をその映画の配給会社に支払います。ですから、配給会社も売り上げが見込める映画館を優先します。それでも、タイトルによっては、どの映画館でも動員が見込める作品もあるのですが、そのようなヒット作には多額の前払い金が発生し、やはり常時収益を上げている映画館が有利となります。

デジタル化

そのような状況下、田舎の映画館が生き残っていくためには、これはという大ヒット作に期待して、勝負をかけなくてはなりません。ただ、勝負をかけようにも配給会社がNPOと言ってしまうと、大ヒット作も上映(ロードショー)できないので、売り上げが少ないながらも、常日頃から配給会社と良い関係を保つよう努めなくてはならないところです。

映画業界のシステムにより、周南や山口など、もはや10万人くらいの都市でさえ映画館経営ができない状況にあるなか、5万人の町で存続できているのは「奇跡」としか言いようがなく、我々NPOスタッフの懸命な努力はもちろん、500人におよぶ会員の皆さまのご理解ご協力あつてのもので、何とか今まで運営することができました。
ただ、近年、世の中がそうであるように、映画業界にもデジタル化の波が押し寄せ、4年前に当館でも、1700万円(国から1000万、市から500万の助成)のデジタル映写機を1機設置しました。しかし、昨年、富士フィルムが映画フィルムの製造を廃止し、沖縄用のフィルム以外はすべてデータ配給となり、このままでは従来のフィルム映写機で運用している片方のシアターは上映できなくなり

更なる奇跡を

幾度か乗り越えてきた存続の危機が今また新たな形で押し寄せてきています。これを超えるためには、デジタル映写機を更に1機設置しなくてはなりません。技術の進歩によりデジタル映写機の価格は500万円弱と4年前の3分の1以下となりましたが、ギリギリで奇跡を起こし続けている萩ツインシネマでは、その予算を捻出できないのが現状です。

それでも何とかできないものかと、市民に限らず、萩を思う市外、県外在住の萩出身者にも声をかけさせてもらい、会員拡大に努めています。また、萩市は「ふるさと寄付」の件数が多い町だと聞きまです。恥を忍んでお願いさせていただければ、寄付の使用用途を「映画館存続のために」と付け加えてもらえれば幸いです。将来の萩に生きる若い人のために、更なる「奇跡」を節に願っております。

NPO萩コミュニティシネマ

萩市東田町18-4
〒758-0047
0838-266705

◎会員募集、映画館存続の寄付の問い合わせ(担当:阿武・柴田)

現代から読み解く明治維新

あと5年で明治維新150年

政治、経済、外交、国防、人口、資源、環境など、今日の日本は多方面で問題を抱えている。それらの難問は当然のごとく国民の生活に大きな打撃を与えており、個人差はあれ、多くの人々が日々不安を抱えながら生活せざるをえない状況に立ち至っている。

その理由は、グローバリゼーション（地球規模化）という、いわば巨大なブラックホールがわれわれの前に立ちはだかっているからだ。私は考えている。グローバリゼーションは尽きることのない人間の欲望をどんどん増幅させ、ヒト・モノ・カネ、なんでもかんでもいとも簡単に吸引し、肥大化し続ける。われわれの生きる現代社会は、国際交流や技術革新などが延々と続き、ますます複雑さを増すばかりである。もはやグローバリゼーションの流れはだれにも止められない。要するに、現代社会を生き抜くことは、容易なことではないのだ。

難問に対する直接の処方箋を用意することはできない。それは現代情勢を研究する専門家に任せたい。しかしながら、日本がいつたいたどのような経緯をたどって、今日の状況を迎えるに至ったかについて考えるお手伝いぐらいはできるのではないかと思う。

長州藩（※1）を中心に明治維新を勉強する私にできることは、日本がどのようにして、現在に通じる国際社会への参入を果たしたかについて解説することである。蘊奥を究めた説明をする自信は毛頭ないが、明治維新150年を5年後に控えた今だからこそ、幕末維新期の長州藩を題材に、この難題にチャレンジしてみたい。

幕末の長州藩に関する三つの問い

幕末の長州藩は、当時260ほどあった諸藩のなかで、その存在を国内外に最も強く示した雄藩である。

長州藩は、文久3年（1863）の下関における攘夷戦以降、翌年の禁門の変（蛤御門の変）と下

関戦争（四国連合艦隊下関砲撃事件）、慶応2年（1866）の幕長戦争（長州戦争、四境戦争）、明治元年から翌年にかけての戊辰戦争と、立て続けに戦乱の渦中にあつた。なかんずく、下関での攘夷戦は、長州藩が主体的に引き起こした戦闘として特筆に値する。

「長州藩はなぜ、あえて戦いの道を選択したのであるか」。これが第一の問いであるが、260藩中、自ら外国と砲火を交えたのは長州藩ただ一藩のみである。なお薩摩藩がイギリスと戦った薩英戦争（※2）という事例もあるが、それと長州藩の攘夷戦とは性格が異なる。

長州藩はこうした動乱の背後で、文久3年（1863）に伊藤博文・井上馨・山尾庸二・遠藤謙助・井上勝の5人の留学生を英国へ派遣し、人材育成にも力を入れた。5人はのちに、それぞれ日本の近代化に多大の貢献を果たしたことから、今日では「長州ファイブ」と称えられている。「5人はいったいなぜ、密航したのか、あるいは密航せざるをえなかったのだろうか

か。また、長州藩はなぜ5人を密航させたのだろうか」。これが第二の問いであるが、260藩中、藩が組織的に国外へ留学生を送り出したのは長州藩が最初である。もちろん藩内の関係者は、幕府に

ことが知れたら5人の命どころか藩の命運をも左右することなど百も承知の上であつた。なお組織的な留学生の国外派遣の嚆矢となつたのは、幕府のオランダ留学生で、長州藩に続き、薩摩藩ほか複数の藩が海外留学生を派遣した。

さらには、もっと高次元の問題として、「幕政の蚊帳の外に置かれていたはずの長州藩が、なぜ中央政治に首をつっこむことになつたのであろうか」。これが第三の問いで、最も難解な部分である。公武合体、尊王攘夷、公議輿論といった幕末政治史を語るうえで、スローガンはここに関係してくる。

以上のような疑問を解くには、長州藩が直面した19世紀なかばの世界史的動向を視野に入れねばならない。それと同時に、幕藩制国家という社会構造、すなわち朝

廷・幕府・藩という組織の相互関係も視野に入れておく必要がある。つまり、長州藩という一つの組織が、明治維新という日本史を画する一大変革の主役になつた背景には、19世紀の国内外の動向が密接に絡んでいるのである。このよう

な広い視野から幕末の長州藩の面相を捉え直したとき、上記に示した課題、すなわち日本がどのような国際社会に参入していったのかという点が自ずと明らかになってくるのではないかと考えている。

常識外れの長州藩の人物と

ここで、19世紀の日本をとりまく状況はどうであつたのか、ざっくりと俯瞰してみよう。

ひとことではいえず、中国（清朝）を中心とする東洋文明圏に属する日本が、イギリスを筆頭とする西洋諸国の洗礼を浴びたということである。その洗礼とは、産業革命を経てグローバルな経済活動を繰り広げるに至つた資本主義に起因するもので、日本史上、かつて経験したことのないレベルの高い外圧であつた。

西洋資本主義諸国の経済力の背景に、強い政治・外交・軍事の力があつたことはいまでもない。当時の西洋諸国が欧米列強と呼ばれるゆえんはそこにある。日本が列強の圧力によって、西洋発の世界システム（※3）の中に組み込

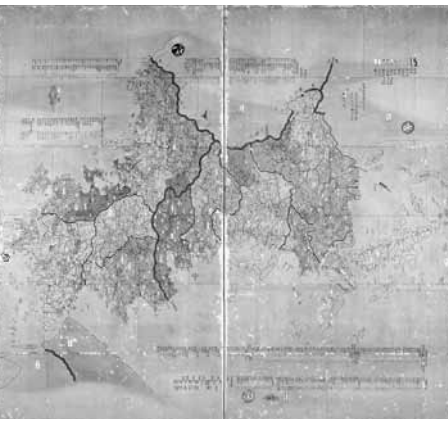


江戸時代後期につくられた地球儀 (蔵博物館蔵)

まれていく経過を観察することは、19世紀の歴史を正しく理解するための重要なポイントであると私は考える。つまり、産業革命・資本主義という大きな波が地球をぐるりと一周する過程で、日本は自給自足型の国家から世界システムの一翼を担う国家へと変貌したのである。日本が国際社会参入への第一歩を踏み出した明治維新とは、少々飛躍した言い方になるが、現代へと続くグローバルゼーションへの対応でもあったのだ。

このようにみると、維新の原動力となった長州藩は、明治政府への人的資源の供給を含め、国際社会への参入の中核を担ったと位置づけることが可能である。そのときに大切なのは、長州藩が、なぜ攘夷を実行したのか、なぜ留学生を送り出したのか、なぜ幕政に関与したのかといった、上記に示した視点である。これらはすべて、当時の常識から大きく逸脱した、大変危険な賭けであった。これら

の冒険を長州藩はあえてしたから



長州藩領を描いた絵図(萩博物館蔵)

こそ、明治維新という日本型革命の主役となりえたのではないだろうか。もつといえは、禁門の変でいったんは「朝敵」の烙印を押された長州藩の人びとが、王政復古の大号令によって歴史の傍流から本流へと一気に勢力挽回できたことは、彼らがあえて危険を冒し続けてきたことの結晶だといえるのではないだろうか。

今後、こうした問題意識のもとに、19世紀史における長州藩の相を具体的に示してゆくが、つまりところ吉田松陰も高杉晋作も自ら「死地」に足を踏み入れる覚悟で時代と格闘したのである。

道迫真吾(萩博物館 主任研究員)

【用語解説】

(※1) 長州藩：近年の歴史学界では、藩庁が置かれた場所をもって藩名とする考えが主流になりつつあり、「萩藩」の呼称がしばしば使用される。現に大石学編『近世藩制・藩校大事典』(吉川弘文館、2006年)をめぐってみると、金沢藩(加賀藩)・高知藩(土佐藩)・鹿児島藩(薩摩藩)などとして記載されている。しかし「萩藩」の名称を使用した場合、文久3年(1863)の山口への藩庁移転(山口移鎮以降、厳密には「山口藩」という名称を使用せざるをえなくなる。したがって本稿では、そうした紛らわしさを解消す

るため、一般的に使用される「長州藩」の呼称で統一する。

(※2) 薩英戦争：文久2年(1862)8月、武蔵国檜橋郡生麦村(現神奈川県横浜市鶴見区)を

島津久光が通過する際、騎乗したイギリス人が行列を乱したとの理由で薩摩藩士により殺傷された。この生麦事件に激怒したイギリスは、幕府と薩摩藩に対し犯人の処罰と賠償を求める。これに対し、幕府は賠償金10万ポンドを支払ったが、薩摩藩は拒否する。文久3年7月、イギリスは鹿児島湾に軍艦7隻を送って砲撃戦となり、双方に損害が出た。この薩英戦争を機に、薩摩藩は軍備の近代化を図るためイギリスに急接近した。長州藩の攘夷戦と薩英戦争との質的相違については、稿を改めて検討する。

(※3) 世界システム：アメリカ合衆国の歴史学者イマニエール・ウォーラスティンが提唱した概念。国家を個別の存在とするのではなく、世界全体を一つの社会システムと見なす。大航海時代以降のヨーロッパの世界進出により、南北アメリカ・アフリカ・アジアなどが徐々に世界システムにとりこまれていった。世界システムは、民族や宗教的な立場の相違から、必ずしも地球上のすべてをとりこんだわけではないが、現代にいたるまで拡大を続けている。

阿武町
大学と農村の「コラボレーション」
山口大学剣道部が「うもれ木の郷」
で草取りボランティア!!



四方を山に囲まれた標高約400mの盆地に位置する阿武町(宇生)地区。平成9年に設立された農事組合法人「うもれ木の郷」は全体で85ヘクタールの農地を管理し、水稲をはじめスイカや大豆、ホウレンソウなどの農作物を栽培しています。しかし、組合員の平均年齢は約68歳と高齢化しており、担い手不足が課題となっています。



農事組合法人「うもれ木の郷」代表理事の山本勉生さん

その課題を解決しようと、昨年からは山口大学剣道部の草取りボランティアを1泊2日で受け入れ、交流を深めています。草取りを行うのは「エコ100米」という完全有機農法で育てる米の田で、農薬を一切使わないため雑草の駆除はすべて人の手で行います。今回は6月8日、9日の2日間で行われ、田の草取りをはじめ豆腐づくり体験や集落点検を行った後に意見発表等も行い、住民と学生の絆は更に強くなりました。

▽山本勉生代表理事(64歳)
「今後も交流を続けたい。何よりも、学生が来て一緒に作業することで、我々も元気になることが一番です」

▽山口大学剣道部 坂井伸伍主将
「本当に地域の方が温かく、きつかったけど楽しい2日間でした。農業の大変さを感じ、おいしいお米が食べられることに感謝したいです」

夢追人 Salon Bar (サロンバー) Coen 店主 塩満 直弘 さん

(萩工業高平成15年卒 28歳)

萩に人が集う場所を作りたいと帰郷し、昨年2月のオープン以来、若い世代を中心に人気を集めているSalon Bar「Coen」。

今後は、バー経営のみならず、低料金の宿泊施設・ゲストハウスのオープンも目指している塩満直弘さんにお話を聞きました。

人生が変わった海外生活

萩工業高校を卒業後、体育教師を目指して、下関の大学に進学したのですが、次第に、自分の見識の狭さや環境に違和感を感じるようになりまし。そこで、3年生になる年に、ワーキングホリデー

を利用してカナダへ飛び立ち、入った語学学校で、世界中から集まった人たちと出会ったことにより、日本で感じていた違和感や息苦しさから徐々に解放されていきまし。その後は、リュック一つで北米地域を旅行したり、ニューヨークで生活しました。ニューヨークでは、「人種のるつぼ」と言われる通り、さまざまな人たちとの出会いがあり、衝撃的でした。あの時、海外に出ていなければ、全く違う人生を歩んでいたと思います。

ゲストハウスを作りたい！

帰国後は、東京で生活を始めたのですが、いつかは萩に帰って、何かしたいと考えていました。そんなとき、萩に現存しない、新しいタイプの宿泊施設をつくりたいと思い立ち、鎌倉のデザイナーズ旅館で、2年間、旅館経営について学びまし。ですが、自分がやりたい形との違いを感じていたとき、北米を旅行中に利用していたゲストハウスを思い出しました。

旅行者同士はもちろん、スタッフとお客さんの距離感も、自分には心地良かったのです。また、東京・上野にある、自分と同世代の人たちが経営するゲストハウスを知り、こういった宿が萩にあっても良いのではないかと思うようになりまし。築90年の古民家を利用して、清潔感もある。また、併設されたバーでは、旅行者と地元の人交流することができ、スタッフの人の人柄も良い。そこは、まさに、自分が思い描いていた形に近い宿でした。

さまざまな「縁」をつなげられる場を

ゲストハウスを作りたいと、萩に戻ってきたのですが、なかなか思うようには話が進みませんでした。そんな中、親しい方から、まず、人が集うバーを始めることを勧められ、「Coen」をオープンすることになりました。小さな円(縁)を点と捉え、その点と点がつくさん集まって線となり、



やがて、大きな円(縁)となる。そんなお店にしたいと名づけまし。お店には、イターンやUターンした方たちも訪れてくださって、お酒を飲みながら、今後の目標を語り合ったりする方もいます。今後も、情報交換をしたり、人をつなげられるような場にしたと思っています。

また訪れたいと思える町に

バー経営を通して、周囲の理解も得られるよう基盤を作ってきた甲斐もあり、ゲストハウスのオープンも見えてきました。物件の用途もたち、今年10月のオープンに向けて動いているところです。宿には、地元の人にも気軽に訪れるようなカフェも併設し、旅行者と知り合うきっかけを作れる場所になれば良いなと思っています。僕は、旅をするとき、そこでしか得られない、人との出会いやつながりを

求めるので、また訪れたい場所には、そこで会いたい人やそこしかない場所があります。それが、その町の魅力につながると思いますし、外から訪れた人と交わることは、そこに住む人たちにとってもマイナスにはならないと思っております。そんな、人が集い、関わり合う環境を、ゲストハウスというツールを用いて、萩に作っていきたいと思っています。



店内

■Salon Bar「Coen」

住所：〒758-0027 萩市吉田町 77-4 (MARUとなり)

営業時間：18時～24時

定休日：月曜日

☎0838・26・5088



人気メニューの
大嶺酒造ワンカップ
(600円)

夢 追人



あま 海士、「海鮮竜門」店主

中村 竜司 さん

(奈良高平成7年卒 37歳)

本職は玉江浦漁協の海士として全国でも優良な海産物が獲れる北浦の海に潜りながら、週末は自ら獲った魚介類だけでなく、仲間漁師が水揚げしたもので、本物の北浦の味を観光客はもとより地元の人々の口に運びたいと、飲食店「海鮮竜門」を構え、料理を振る舞う、中村竜司さんにお会いし、お話を聞いてきました。

存在意義

家業を飲食店とする家に生まれ育ち、少しだけヤンチャな学生時代を過ごしました。何かがあるというわけじゃなく、ただただ家業に収まるのがイヤで、高校卒業後、



店内

家を飛び出し、バンド活動をしたり、バイクを乗り回したり、好き放題生きていました。調理師になつてくれと死期が迫る闘病中の母に懇願され、21歳の春、家業を手伝い始めます。その3カ月後母は他界しますが、それでも、自分の存在意義が見出せず、調理師として学ぶものの悶々とした日々が続きます。そのような生活の中、唯一の楽しみが昼の休憩時間に行く海水浴で、通ううちに泳ぎは上達し、潜ることを覚え、サザエ、アワビを獲るようになります。そんなある日、今まで一番大きな鮑を見つけ喜んで、「密漁だから警察に連れて行く」と待ち構えたかのように柄の悪いチンピラ風情に言われ脅されました。許しを請うためひたすら平謝りしました。その出来事はとても屈辱的で、それならいっそのこと海士になつてやるうかと思ひ立ち、玉江浦漁協に駆け込みます。

甘くないのはわかっている

200万の借金をして、借家、

冷蔵庫、洗濯機、車、船外機、海士の道具を整え、冷ややかな周りの目をよそに、漁に出ます。そして、誰もが思った「そんな甘い世界ではない」ということを叩きつけられます。初日は波にもまれ、直ぐに嘔吐&ダウン。更に船で横になつていたら、いかりが流され、いつのまにか定置網の中…。網を破らないように脱出するのに更に体力を使い、水揚げ無しで心身ともにズボロになりました。2日目からは少量ながらも水揚げがありました。1カ月通しても8万円ほどしかなく赤字。翌月も赤字、そして禁漁期間…。それでも自分が選んだ職業。実家に甘えるわけにはいかないと、更に借金を重ね、何とかしなければと、先輩海士の弟子となり、その方の船に乗り、仕事を学ばせてもらいました。その後、水揚げ量は増えたものの、潜水士特有の嘔吐、けいれん、鼻血、鼻腔の痛み、潜水病と戦う日々は2、3年続きました。

海士の将来



海士となつて8年の月日が経ち、確実に腕は上がったものの水揚げ量はさほど上がらない。その原因の一つは乱獲。誰でも海士になれる昨今、水揚げに対して魚介類の繁殖能力が追い付いていない。また、獲れば獲るほど、海士に将来はあるのかと疑問に思い、やる気が失せる。他に目をやれば、違反操業をしてまで食いつなぐ同業者…。

「このままではいけない！」。海産資源を守りつつ、海士だけでなく地域漁業の将来を考えたと、思い浮かんだのは、獲れた魚介類に価値を付けて市場に出すこと。望んで身につけたわけではないが、自分には調理師の腕がある。更に、観光立市であるこの萩を考えると、観光客に本当においしい北浦の海の幸を提供することで町の活性化につながるのではと、昨年7月、週末限定の海鮮竜門を構えました。

更なるアクション

開店して1年、平日は海士、週

■海鮮竜門

住所：〒758-0025 萩市土原 376
(うどん「どんどん」土原店向かい)
営業時間：毎週金・土曜日 17時30分～22時、4月～9月は土・日曜日 11時～14時も営業
☎ 0838・22・1772



ウニ丼 2200円▶

築造から
150年

おなごたいは
女台場と
萩民踊男なら

今から150年前の文久3年(1853)5月10日、長州藩は下関海峡を航行していたアメリカ船を馬関砲台から砲撃、日本で唯一の攘夷決行ののろしを上げます。6月1日にアメリカ軍艦、5日にはフランス東洋艦隊から砲撃を受け、下関は大きな損害を受けます。この報が伝わると、敗戦を知った萩は大混乱に陥ります。

この敗報を受け、6月7日には高杉晋作が藩主敬親の内命により、奇兵隊を結成します。

一方、萩では浜崎町の住民が菊ヶ浜に土塁の築造を請願、外国軍艦に備えて自分たちの手で城下を防御しようとする動きが起りました。藩は請願に応じ、6月25日から築造工事に着手し、9月1日には、高さ5m、下部幅18m、上部幅9m、長さ100ないし300mの土塁が菊ヶ浜に沿って6カ所ほぼ完成しました。

萩市と阿武町では、今年から農林漁家への民泊体験学習の取り組みを始め、北九州市立中学校から3校の民泊体験学習が決定し、5月に初の受入が行われました。

近年、「総合的な学習の時間」の中で、農山漁村体験や自然の大切さを学ぶ体験を取り入れた学習活動が増えてきており、広島県平和学習と周防大島への民泊を組み合わせた体験型修学旅行が人気となっています。

萩市や阿武町でも、都市と農山漁村の交流を推進するため、「萩市ふるさとツーリズム推進協議会」(高橋正演会長、むつみ)や「阿武地域グリーンツーリズム推進協議会」(白松博之会長)が設立され、体験プログラムなどのグリーンツーリズムに取り組んでいます。

この度、その取り組みの第一弾として、北九州から板櫃中学校(5月28日〜30日、202人、受入家庭64軒)と企救中学校(6月4日〜6日、1336人、受入家庭40軒)



萩市指定史跡 菊ヶ浜土塁(女台場)
昭和48年指定、今魚店町
指定面積 6,035㎡

萩市指定史跡 菊ヶ浜土塁(女台場) 昭和48年指定、今魚店町 指定面積 6,035㎡

萩市と阿武町では、今年から農林漁家への民泊体験学習の取り組みを始め、北九州市立中学校から3校の民泊体験学習が決定し、5月に初の受入が行われました。

近年、「総合的な学習の時間」の中で、農山漁村体験や自然の大切さを学ぶ体験を取り入れた学習活動が増えてきており、広島県平和学習と周防大島への民泊を組み合わせた体験型修学旅行が人気となっています。

萩市や阿武町でも、都市と農山漁村の交流を推進するため、「萩市ふるさとツーリズム推進協議会」(高橋正演会長、むつみ)や「阿武地域グリーンツーリズム推進協議会」(白松博之会長)が設立され、体験プログラムなどのグリーンツーリズムに取り組んでいます。

この度、その取り組みの第一弾として、北九州から板櫃中学校(5月28日〜30日、202人、受入家庭64軒)と企救中学校(6月4日〜6日、1336人、受入家庭40軒)

萩市や阿武町でも、都市と農山漁村の交流を推進するため、「萩市ふるさとツーリズム推進協議会」(高橋正演会長、むつみ)や「阿武地域グリーンツーリズム推進協議会」(白松博之会長)が設立され、体験プログラムなどのグリーンツーリズムに取り組んでいます。



萩民踊「男なら」

萩・阿武に北九州から
3中学校が民泊体験
農山漁村民泊で
生きがい対策を



稲苗の手植え体験

ふるさと寄付

「ふるさと納税制度」は、寄付を納税とみなし税が控除される制度で、都市と地方の税収格差の是正が目的です。

平成24年度も多くの篤志をいただき、件数は402件、金額は854万100円となりました。いただいた寄付金は、寄付者の意向により萩図書館の駐輪場の改修、中央公園の緑化整備等に活用しました。

ふるさと寄付実績		
	件数	金額
平成24年度	402件	854万100円
平成23年度	733件	1,092万5,000円
平成22年度	707件	1,685万6,000円

※1件あたり平均2万1000円(平成24年度)

申し込み・振り込み方法

インターネットを活用した、クレジットカード決済により手続きが簡素化されました。

●電子申請サービスで申し込み
萩市ホームページで電子申請サービスの「ふるさと寄付の申し込み」を選択し、必要事項を入力。

●寄付の振込方法

郵便振替、現金書留、指定口座への振込、納付書でのお支払いのほか、インターネットの「Yahoo (ヤフー)！ 公金支払い」を活用したクレジットカード決済による寄付ができます。

寄付に対する特典

市外在住の方で1万円以上寄付された場合は、ふるさとの特産品をお贈りしています。

今年度は、「むつみ豚ギフトセット(とんかつ、ハンバーグ、メンチカツ)」が新登場。また、「小川の桃」がリクエストに応じて復活しました。

●その他のお礼の品

▽萩の海幸・六珍セット(一夜干し等)、▽萩ブランド米4kg、▽萩焼、▽郷里の贈り物(むつみ豚、さしみコンニャク等)、▽須佐の赤米セット、▽福栄ふるさとパック(味噌、乾し椎茸、ゼリー等)、▽川上の柚子セット(リキュール、味噌、マーマレード等)、▽あさひ郷里パック(じねんじよ、もち、辛子漬け、豆腐等)

●お礼の品人気ベスト3

- ①萩の海幸セット
- ②萩ブランド米
- ③萩焼



萩ブランド米
(JAあぶらんど萩)



萩の海幸セット
(道の駅・萩しーまーと)

税の控除

寄付額から自己負担分を差し引いた額が、総所得金額の30%を限度に住民税などから控除されます。自己負担額は平成23年1月に引き下げられ、現在は2000円です。

平成22年まで5000円程度だった自己負担額が半分以上になり、お徳感が高まりました。萩市からお贈りするお礼の品で自己負担分を補っています。

●3万円を寄付した場合

最大2万8000円が控除されます。その場合、確定申告によつて28000円が所得税から還付され、2万5200円は翌年度の住民税から控除されます。

■問い合わせ

萩市企画政策課
(0838-25-3102)

NHK「サラメシ」の「おにぎり百景」で故郷の味・わかめむすびが紹介されました

萩のおむすびと言えば「わかめむすび！」という方も多いのではないのでしょうか。

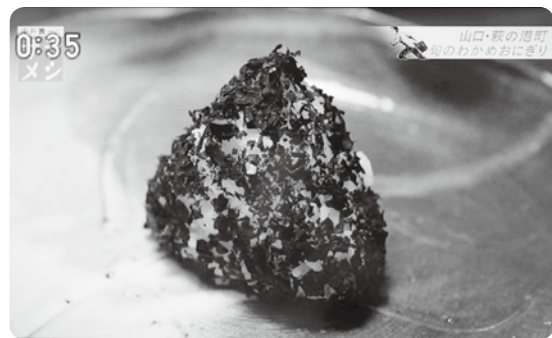
「ランチをのぞけば、人生が見えてくる」をテーマに毎週放送されているNHKのテレビ番組「サラメシ」の「おにぎり百景」のコーナーで、4月8日(再放送4月11日)、萩市のわかめむすびが紹介されました。

番組内では、越ヶ浜で漁師歴約40年の石飛孝道さん(59歳)の昼ご飯として紹介。漁に出るときは船の上でわかめむすびをほおばります。

2月頃から最盛期を迎える新物のわかめ。軒先でわかめを天



わかめの天日干し(越ヶ浜)

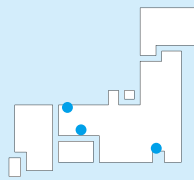


わかめむすび

日干しする風景は、萩の春の風物詩です。十分に乾いたわかめは、包丁で「ザクッ、ザクッ」と刻んでいきます。おいしさのポイントは細かくしすぎないこと。ある程度の大きさを残すことで歯ごたえのある食感が楽しめます。

わかめに塩気があるため、ご飯につける塩はほんの少しだけ。全国的にはごはんわかめを混ぜるようですが、ごはんの表面が覆い尽くされるくらいにわかめをまぶすのが萩の昔からの食べ方。一口食べると口いっぱい広がる磯の香りは、ずっと変わらぬ春の味です。

同窓会だより



「クラス会をいつ、どこで開催します」という情報をお寄せください。萩の資料送ります。投稿記事も歓迎します。
hagi-network@city.hagi.lg.jp



会員投稿

光友会(萩光塩学院関東支部同窓会)

6月9日

中野サンプラザ(東京都中野区)



家族含めて約70人が出席しました。この同窓会は2011年、東日本大震災の影響により休会となり、2012年は「第4回萩在京高校同窓会」の開催と併せて行われた関係で、単独での開催は3年ぶりのことでした。当日は多くの卒業生をはじめ、萩光塩で勤務されたシスター方も参加され、楽しいひとときを過ごすことができました。

今回の同窓会をもって、長い間光友会の活動を支えて下さった鳥切和美会長、今岡健二、新見早苗副会長が退任され、新しい役員方(安藤久枝会長、植原千晶、齋藤祥子、大谷憲史副会長)に引き継がれることになりました。

中村柔道(萩市椿東)

ふるさと萩・小川会

6月9日

ニューオータニイン東京(東京都品川区)



31人出席。平成4年に第1回を開催し、今年は21回目。佐伯雅人会長は「人口3,000人の小川地区が今どうなっているのか、大都会の喧騒の中でいつも思っています」とあいさつ。「毎年楽しみにしています」「元気がもらえる会です」など出席者全員の近況報告のあと、同会場で2次会、カラオケと続き、最後に再会を約して記念写真。

つばき会広島支部

6月22日

ワークピア広島(広島市南区)



今年で5回目、22人の出席。広島市、廿日市市、府中町在住の120人に案内し、欠席通知47人、返信なし40人との報告。最初の勤務地が広島であっても、多くの人がすぐ転居している模様。藤本正支部長(昭和42年卒)は「これからも同窓生のよしみを絆に、地道に運営していきたい」。土佐岡文夫さん(43年卒)の名司会により、出席者全員が5～10分の個性溢れる近況報告、大いに盛り上がりました。

広島指月会

6月22日

ホテルセンチュリー21(広島市南区)



今年で18回目、35人の出席。会長の西村不可止さん(昭和39年卒)のイラスト個展、中国新聞にコラム連載の報告がありました(情報アラカルト)。松崎修子さん(54年卒)らミネハイを応援する会が主催する「ありがとう地球コンサート」の紹介も(9月7日、広島YMCAホール)。小野敦仁さん(47年卒)のユーモアあふれる司会で会場は和気あいあい。



5月25日

三見中昭和40年度卒業同期会

萩パール(萩市)



昭和40年度三見中卒業の同窓会が、5月25日、萩パールにて行われました。

2年連続開催にも関わらず27人もの同級生が参加し、お互いの近況報告や孫の話で盛り上がりました。夕方からは、市内スナックでの2次会でカラオケなどを楽しみ、久しぶりに50年前に還ったひと時でした。

宮木宗史(萩市椿)



4月21日

指月中昭和30年卒関東地区在住者の集い

紅葉時雨(東京都中央区銀座)



一昨年10月の萩での会以降、開いていなかった同期会を「地域で開いては」と、関東在住の同級生が題記のような「準同期会」を東京で開催しました。

当日は58年ぶりに再会した同級生など合わせて13人(女性9人、男性4人)が銀座の新装なった歌舞伎座近くの会場に集り、積る話や校歌「花吹雪く・・・」の斉唱等、旧交を温めることが出来て、予定の3時間もアツという間に過ぎる楽しい会となりました。そして、「これを機会に来年もこの時期に集まろう」と意気投合して別れを告げました。

山口雄三(神奈川県横須賀市)

萩高14期生(昭和37年卒)が陶芸の村公園に歌碑を建立



除幕式に約60人が出席

萩高14期同期会(昭和37年卒、代表・久保孝文さん)が古希(70歳)を記念し、椿東上野の陶芸の村公園の展望広場に記念石碑を建立し、5月18日に除幕式がありました。

萩高第14期生(39人)は2年に1回定期的に、同期会を開いて交流を続けており、10年前にも、還暦記念で桜の木約30本を陶芸の村公園に植樹しています。

この歌碑は、高さ約1m、幅約2.5mの須佐石の石碑に、童謡「ふるさと」の3番の歌詞が刻まれた御影石が埋め込まれており、歌碑の後ろには萩の三角州内が一望できる絶景が広がっています。

今回の建立の世話人である新谷和彦山口県議会議員は「この記念碑に刻んだ歌詞の意味をかみしめながら、これからも頑張っていこう」とあいさつ。

♪こころざしをはたして
いつのひにかかえらん
やまはあおきふるさと
みずはきよきふるさと♪

情報アラカルト

関東地区

東京指月会

関東地区の萩高同窓会。

10月26日(土) 午後2時30分

東京都千代田区丸の内1・4・6
日本工業倶楽部

(090・7264・6954) 三浦

「エンゲージプロジェクト・キャ

ペン」

金子司の作品が展示されます。

7月7日(日) まで

東京都中央区日本橋室町1・4・1

日本橋三越本店6階工芸サロン

(03・3241・3311)

「地域のカニッポン市」夏彩祭

萩ガラス工房展

萩ガラス工房のガラス製品の展示。

7月4日(木)～9日(火)

東京都豊島区西池袋1・2・25

東武百貨店池袋店8階催し場

(03・5951・5417)

「下瀬信雄 写真展」つきをゆび



銀座Nikon Salon
7月17日(水)～30日(火)
大阪Nikon Salon
8月8日(木)～21日(水)

さす」

7月17日(水)～30日(火)

午前10時30分～午後6時30分

東京都中央区銀座7・10・1 S

TRATA GINZA1・2階

銀座ニココンサロン

(03・5337・1469)

「萩の瀬つきあじまつり

首都圏の皆様に向の萩の瀬つき

あじを味わっていただくため、萩

の瀬つきあじと関連商品を販売。

7月13日(土) 午前10時

東京都中央区築地4・16・2

萩と宇部のおいしい魚屋ブッチー

ネ(築地場外市場)

(080・7078・0407)

「山陰山陽観光物産フェア

中国5県の物産フェア。山口あ

ぶトマトのトマトジュースや萩の

夏みかんを使ったジュース、ゼ

リーなどが販売されます。

7月18日(木)～19日(金) 午前

11時～午後3時

東京都中央区日本橋2・3・4

日本橋プラザビル南広場

(問) 山口県東京事務所

(03・3502・3355)

「現代作家ちゃん特集

金子司の作品が展示されます。

8月18日(日)～27日(火)

東京都中央区日本橋室町1・4・1

日本橋三越本店 6階アートスク

エア (03・3241・3311)

関西地区

「兼田島高展

7月3日(水)～9日(火)

大阪府大阪市中央区難波5・1・5

高島屋大阪店6階美術画廊

(06・6631・1101)

「下瀬信雄 写真展」つきをゆび

さす」

8月8日(木)～8月21日(水)

大阪府大阪市北区梅田2・2・2

ヒルトンプラザウエスト・オフィ

スタワー13階 大阪ニココンサロ

ン(06・6348・9698)

中国地区

「グルーブ展」山口の職人たち

上田豊治(切り絵)、内村幹雄

(陶芸、蔵貫信(絵画)ほか全8

人によるグルーブ展。前期・後期

で展示替えします。

7月3日(水)～15日(月)

広島県広島市西区井口明神1・16

・1

アルパーク天満屋3階ギャラリー

(082・501・1111)

「西村不可止個展」新聞挿絵が

終つて」

約1年間描き続けた中国新聞

「東方の記」の挿絵原画も展示し

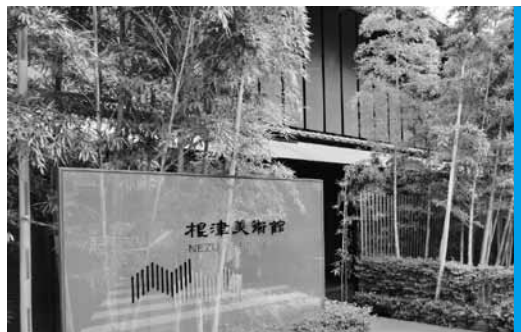
ます。

8月1日(木)～6日(火)

広島県広島市中区幟町4・5

ギャラリーブラック

根津美術館 (東京都南青山) 特別展



山口県立萩美術館・浦上記念館名品展
やきものが好き、浮世絵も好き

浦上(敏朗)コレクションから

東洋陶磁、浮世絵の計192点を

厳選。この機会にぜひご覧ください。

開催中～7月15日(月・祝) 午前

10時～午後5時

休館日 月曜日(7月15日は開館)

入場料 1200円

東京都港区南青山6・5・1

根津美術館

(03・3400・2536)

▽地下鉄 銀座線・半蔵門線・千

代田線「表参道駅」から徒歩8分

現在、全国各地でソロを中心に演

奏活動に取り組んでいる。ロシア

音楽だけを集めた演奏会。

7月27日(土) 午後2時～4時

山口市中河原町5・12

クリエイティブ・スペース赤れんが

一般2000円、高校生以下10

00円(当日500円増)

(問) 長岡あゆみコンサート実行

委員会(080・8231・146

2) 長岡

九州地区

九州指月会

九州地区の萩高同窓会。

9月8日(日) 午後1時

福岡県福岡市大名2・6・60

西鉄ランドホテル

(093・201・6303) 廣瀬

「岡田泰作陶展

9月3日(火)～9日(月)

山口県関係

「大屋薫の器と濱中孝子のジュエ

リー

陶器、磁器、ジュエリーの展示

7月14日(日)～21日(日)

山口市後河原121

ギャラリーラ・セーヌ

(0833・922・4009)

「長岡あゆみピアノリサイタル

— Russian Music —

長岡あゆみさんは、萩市出身

(萩光塩学院平成16年卒)、チャイ

コフスキー記念ロシア国立モスク

ワ音楽院大学院を昨年6月に卒業。

福岡県福岡市中央区天神2・1・1
1 福岡三越 9階美術画廊
(092・724・3111)

萩市関係

■萩商工同窓会つばき会本部総会
萩商工つばき会の本部総会。
7月13日(土) 午後6時
会費3000円(弁当代、福引代
含む)
平安古町544 萩商工高校体育館
(0838・222・0034) 小田

■萩高同窓会八八会

新規(再)加入会員

植村雅史さん (広島県広島市)
田戸恵子さん (山口市)
木村靖枝さん (萩市)
山本孝夫さん (山口市)
大河内千鶴子さん(埼玉県川越市)
岡村善武さん (萩市)
松村美代子さん (萩市)
片山玉重さん (京都府長岡京市)
芳村勝代さん (大阪府八尾市)
栗山光正さん (千葉県市原市)
伊藤亨さん (千葉県市川市)
桂木忠さん (神奈川県伊勢原市)
吉川道子さん (福岡県大野城市)
武井富美子さん (東京都板橋区)
中村恭典さん (大阪府大阪市)
佐野善己さん (広島県広島市)
長岡忠孝さん (広島県広島市)
田中勝巳さん (広島県広島市)
(4月25日～6月24日 18人)

萩高指月会の本部総会。今年の
引受期は50期(平成10年卒)。
8月8日(木) 午後7時
萩高校体育館
(0838・222・0076) 井町

■萩光塩学院同窓会本部総会

萩光塩学院小中高の合同総会。
8月10日(土) 午後6時30分
長門市湯本温泉 大谷山荘
連絡先 萩光塩学院

(0838・222・0782)

■山口県指定有形文化財 指定記
念展「吉田松陰の生涯」

松陰先生の遺書「留魂録」や「幽
囚録」など熱い思いがこもった貴
重な資料の数々を展示。
開催中(平成26年3月17日(月)
入場料 一般500円、中学・高
校生250円、小学生100円
松陰神社宝物殿 至誠館
(0838・244・1027)

■山口県現代工芸美術展

吉賀將夫など山口県在住の現代
工芸作家の陶芸など展示。
6月28日(金)～9月29日(日)
午前9時～午後5時(最終日は午
前中まで)
椿東426・1 吉賀大眉記念館
(0838・265・180)

■長岡あゆみピアノリサイタル

Russian Music ー
8月11日(日) 午後2時～4時
サンライフ萩
一般2000円、高校生以下10
00円(当日500円増)

(問)長岡あゆみコンサート実行
委員会(080・8231・146
2) 長岡



■金谷天満宮「幽玄の世界」

金谷天満宮にある燈籠のおぼろ
げな灯火に照らされた参道を、親
子一緒に手提げ提灯で歩いてみま
せんか。神社のお宝公開や草野隆
司(シングングライター)によ
るステージがあります。
8月13日(火) 午後7時～9時30分
椿3030・1 金谷天満宮
(0838・222・7328)

■ROCK FES SOUND
WAVE 音浪

萩の夏フェス。東京、福岡など
から萩出身者を含む多数のバンド、
歌手などアーティストが出演。
8月18日(日) 午前10時～午後6時
萩市堀内 石彫公園内
一般2000円、学生1500円
※チケットは、ホームページ(<http://hagi-otonomi.com/>)のほか、
PC、携帯からイープラスで購入
できます。

出版情報

■図録「幕末明治の洋行者たち」

萩博物館所蔵古写真集成(2)
長州ファイブ渡航150年を記
念して、萩博物館で企画展「幕末
明治の洋行者たち」藩都萩に眠る
古写真からII」が開催されました。
展示された古写真を「幕末の洋行
者たち」「明治の洋行者たち」「異
国の人物と風景」の3部構成で解
説した図録です。



価格 1000円
発行 萩博物館

(問)萩博物館

(0838・256・447)

■「社会彫刻」

伊勢谷友介

「地域が自らの力で立ち上がる
ために」と題して、2011年に
萩の若者が主体となる地域活性化
プロジェクトに参画したハギノ
ペーション〈論〉を20ページにわ
たり紹介。



価格 1470円
発行 朝日新聞出版

■茶のある暮らし「なごみ6月号」

特集「毛利家の名品と萩焼の里
を訪ねて 山口・毛利家の旅」で、
毛利家の御用窯として生まれた萩
焼の窯元の紹介や、茶の湯文化に
関する史跡等を紹介。



価格 840円
発行 淡交社

■「目の眼7月号」(6月1日発売)

根津美術館特別展の大特集とし
て、特集「はなてばてにみどり」
(放てば手に満てり)で萩美術館・
浦上記念館名譽館長の浦上敏朗さ
んのコレクターとしてのインタ
ビューなどを紹介。



価格 1050円
発行 (株)目の眼

■中国新聞 文化欄「緑地帯」

西村不可止(萩高昭和39年卒、
広島市在住)が「紫福キリシタン
伝承」を7月初旬から8回連載し
ます。

プレゼント

①萩夏みかんゼリー(3個)を3
名様。

夏みかんの食感とゼリーのあつ
さりとした甘さが絶妙のデザート
です。地元「JAあぶらんど萩」
が1993年に発売開始以来、人
気急上昇。萩の手軽なお土産とし
ても最適です。

■応募方法 ハガキに品名、住所、
氏名、電話番号、近況等を明記の
うえ、萩ネットワーク協会プレゼ
ント係まで。7月20日(消印有効)

イベントカレンダー

萩市観光協会 ☎0838・25・1750

7月14日(日)9:30~13:00

◇萩の瀬つきあじ祭り

山口県漁協萩地方卸売市場、道の駅「萩しーまーと」

7月28日(日)9:30~15:00

◇ひまわりロードフェスタ

むつみ・
ひまわりロード

7月28日(日)20:00~

◇須佐湾大花火大会

須佐漁港

8月1日(木)~3日(土)

◇萩夏まつり

住吉神社・吉田町ほか

8月1日(木)20:00~

◇萩・日本海大花火大会

菊ヶ浜海水浴場

8月13日(火)19:30~22:00

◇萩・万灯会(迎え火)

大照院

8月25日(日)17:00~

◇たまがわ夏まつり

江崎弁天公園周辺



田村美智子(萩市榎「肩車」)

恒例の夏の大イベント「萩・夏まつり」が8月1日~3日に開催されます。1日は大迫力の萩・日本海大花火大会、2日はヨイショコショパレードやトコトコヤレ節パレードなどの市民総踊りが会場を練り歩き、3日は市内町内会自慢の大

提灯をお披露目する「のんた大提灯パレード」のほか、伝統の「踊り車」、迫力の「住吉神輿」、山口県無形民族文化財指定の「お船謡」が披露されます。

■問い合わせ 萩商工会議所 ☎0838・25・3333



山口県立萩美術館・浦上記念館だより

☎0838・24・2400

こうが たいざん

黄河と泰山ー中華文明の源と世界遺産

6月29日(土)~8月25日(日)

山口県・山東省友好協定締結30周年を記念して、中国の象徴的自然資源である黄河と泰山に育まれてきた、山東省の悠久の歴史・文化を紹介。

■観覧料 一般1000円、学生(19歳以上)・70歳以上800円、18歳以下は無料

◆陶芸館展示

「オブジェー陶造形の潜勢力Ⅱ」

6月29日~平成26年6月22日

「追悼 三輪壽雪」

6月29日~11月10日

◆東洋陶磁展示「日本陶磁の魅力」

6月29日~9月29日

◆浮世絵展示「夏の美人たち」6月29日~7月28日、「浮世絵って、なあに?」7月30日~9月1日

◆浮世絵ウィーク 8月2日~8日

■休館日 月曜日(7月15日、8月5日、12日は開館)



三輪和彦「黒の遺構」
撮影 斎城 卓

萩博物館だより

☎0838・25・6447

トレジャーアニマル探究記

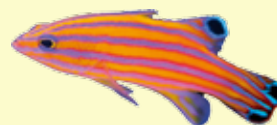
ー海と山に珍獣・希少生物を求めてー

7月6日(土)正午~9月8日(日)

毎年多くの来場者を集める萩博物館恒例の夏の企画展。「トレジャーアニマル」とは、シーラカンスやイリオモテヤマネコ、コウノトリ、ヤンバルクイナなど、誰もが一度は見てみたい「お宝」のような珍しい動物です。

■観覧料 大人500円、
高校・大学生300円、
小・中学生100円

■駐車場 萩市民が同乗の場合無料
※会期中無休。



キャンディーバスレット



ジャイアントパンダ



ヤンバルクイナ